

北秋田市教育委員会
令和3年1月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 令和3年1月28日(木)
2. 招集場所 北秋田市役所第二庁舎 第三会議室
3. 開会及び閉会 開会:午後1時00分 閉会:午後3時18分
4. 出席委員 教育長:佐藤 昭洋 委員:佐藤 正俊
委員:佐藤 英樹 委員:蒔苗 隆
委員:藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長:小笠原 吉明 総務課総務係長(書記):三澤 照美
総務課長:金田 浩樹 北部学校給食センター所長:福田 いずみ
学校教育課長:小林 秀雄 義務教育係長:佐藤 貴子
生涯学習課長:長岐 孝生 文化係長:山本 明美
スポーツ振興課長:藤野 義則 スポーツ係長:松橋 康浩
7. 傍聴者 1名
8. 報告事項 (1) 教育長報告
① 教育長動静
(2) 各課長所管報告
・総務課
① 1月行事報告及び2月行事計画
② あきたリフレッシュ
・学校教育課
① 1月行事報告及び2月行事計画
② 学校の状況
・生涯学習課
① 1月行事報告及び2月行事計画
・スポーツ振興課
① 1月行事報告及び2月行事計画

9. 附 議 案 件

- (1) 議案第1号 北秋田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例の北秋田市議会提出について
- (2) 議案第2号 北秋田市立小中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- (3) 議案第3号 北秋田市学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- (4) 議案第4号 北秋田市立学校遠距離通学児童生徒スクールバス及びスクールタクシー利用要綱の一部を改正する訓令の制定について
- (5) 議案第5号 北秋田市立学校児童生徒遠距離通学費補助金交付要綱の一部を改正する訓令の制定について
- (6) 議案第6号 北秋田市指定文化財の指定について
- (7) 議案第7号 服務監督者としての対応について

10. そ の 他

11. 会 議 錄

佐藤教育長	ただいまから、1月の定例教育委員会を開会します。 今定例教育委員会から係長にも出席してもらうことにしました。教育委員会の雰囲気を見ていただき、委員の皆さんのが日頃感じているお話が出された時に、施策の進め方を感じてもらいたいと思い、こういう形にしましたのでよろしくお願ひします。 はじめに、署名委員の指名をさせていただきます。本日の署名委員は佐藤英樹委員にお願いします。
佐藤英樹委員	はい。
佐藤教育長	次に、次第2番「前回委員会会議録の承認」です。事前に事務局から配付されている12月定例教育委員会の会議録の内容について、訂正等がある方はいらっしゃいますか。
委員	ありません。
佐藤教育長	ないということですので、会議録については承認とさせていただいてもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	承認といたします。

佐藤教育長	<p>続いて、次第3番「諸報告」です。(1) 私、教育長から動静について報告いたします。</p> <p>年が明けて1月1日、元旦マラソンが行われました。新型コロナウイルス感染対策をした上で、開会式はなしで行われました。例年どおりのコースではありましたが、1kmコースのみで実施しております。6日、冬の笑楽校がコムコムで行われました。生涯学習奨励員が主体となって、上小阿仁村と合同で行っている行事です。今回は子どもたち31名が参加して行われましたが、上小阿仁村の奨励員の方にもたくさん参加していただき、有意義な会であったと思います。内容としては、消防署に行って冬山の搜索活動をすることからスタートし、パステルアート、タッピングタッチ、あるいは木育などを体験してもらいました。子どもたちは非常に生き生きとして喜んで取り組んでいました。8日は教育センター所員発表会でしたが、鷹巣小の笛村洋子先生が国際交流について、阿仁合小の伊藤美奈子先生がふるさとに愛着と誇りを持つ教育実践としてふるさと教育について、あきたリフレッシュ学園の研修員・杉渕美帆子先生にも発表してもらいました。長期研修員の先生がこの場で発表することがなかったので、市内の先生方にもあきたリフレッシュ学園の活動について知ってもらえて、有意義であったと思っています。内容も優れたものでした。研修員はこれまで、県教育センターで発表していたのですが、今年度はコロナの影響で発表会がなくなりましたので、市教育センターの発表会で発表してもらったという次第です。また、秋田公立美術大学副学長である毛内嘉威先生にも来ていただき、道徳教育ということで御講話をいただきました。実践に直に結び付くような話で、先生方も手を挙げたり、自分の意見を聞かれたりしてよい研修であったと感じています。9日きたあきたこどもサミットをコムコムで行いました。各小学校から1名、中学校から2名の計18名の参加で、今回のテーマは「ここがイチオシ！ふるさとのキラリ☆再発見」とし、ワールドカフェ方式、グループを作つて中学生が核になって司会をして進めていく形で行いました。最初は小学生と中学生が一緒にグループなので、どういう話合いになるのかと思っていましたが、小学生もそれぞれ自分の地域や学校での活動を付箋に書いてきており、お互いに報告したり紹介し合つたりする有意義な会となりました。中学生がうまくまとめて進めていたのが印象的です。途中でグループを変えたりしながら、広く地域の活動を周知できたのではないかと思います。最後はキャッチコピーということで、この日の活動について一言でまとめさせましたが、後で皆さんに紹介できる機会があればと思っています。13日、阿仁地区小学校遠隔授業研修会は、委員の皆さんにも学校訪問の時に大阿仁小学校で遠隔授業を見ていただきましたが、今後どのように進めていけばよいのかということを、秋田大学の学びの総合エリア大学教員派遣事業に申し込み、秋田大学と連携して進めていく方向で取り組んでいるところです。今回、元中央教育事務所長であった廣嶋徹特別教授、教育文化学部の加藤慎一先生に来ていただき、阿仁合小を会場に前田小と阿仁合小、大阿仁小の先生方が全員参加して研修会を行いました。組織づくりなど学校全体で取り組んでいかなければうまくいかないというようなこともアドバイスいただいており、4月以降3校で取り組みながら、1人1台タブレットを活用し、当市から遠隔授業について発信できるのかなと感じています。秋田大学とは、この後も連携してやっていければということで、来年度</p>
-------	---

佐藤教育長	<p>以降の取組に期待しているところです。15日市文化財保護審議会では、懸案となつておりました鎌沢の道標石について審議していただきました。後ほど報告させていただきます。21日、あきたリフレッシュ学園3学期始業式。本来19日の予定でしたが、子どもたちの都合で21日に行いました。小学生2名が参加して新年の抱負を述べてくれました。Oくんは「週1日は学校に行く」、Tくんは「毎日運動を続ける」と元旦に目標を立てたと紹介してくれ、よい形で3学期がスタートできたと思っています。24日、市民スキー大会は47名の参加でした。詳しいことはスポーツ振興課長から報告があると思いますが、天気も良くよかったです。25日、市読書感想文審査会があり、今年は昨年と同数の96点の応募ですが、一般の方、高校生からの応募もありよかったです。</p> <p>以上が私の動静でしたが、質問や意見はございませんか。</p> <p>なければ、次に（2）各課所管事項の報告について、初めに総務課からお願ひします。</p>
金田総務課長	<p><1月行事報告及び2月行事計画について報告></p> <p>資料のとおり。</p> <p><総務課報告概要></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. あきたリフレッシュ学園 <ul style="list-style-type: none"> (1) 利用状況 学園生13名(中学生10名、小学生3名)前月比増減なし。 (2) 活動内容 資料のとおり。 2. 教育留学について <p>1月27日 県生涯学習課と協議。来年も実施する前提で意見交換をした。</p> 3. 工事等の状況 <p>資料のとおり。</p>
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。
藤本委員	学校の水栓について、1月14日に始業式だったのですが、冬休み中に学校の中で変わったところがあったと息子が教えてくれました。その日はお手洗いの掃除に当たっていたようで、出てほしい時に出なくて、出なくていい時に出て掃除は大変だと真っ先に教えてくれましたし、次の日あたりに東京の鉄道会社で、洗面の所で感染したかもしれないというニュースを見ていましたので、北秋田市では小・中学校に万全の対策をしていただいていると実感したところでした。
佐藤教育長	息子さんは、自動水栓とレバーのどちらを使ったのでしょうか。
藤本委員	どちらも使ったようでしたが、自動水栓が掃除の時に大変だったと楽しそうに教えてくれました。
佐藤教育長	分かりました。他にございませんか。

佐藤教育長	なければ、次に学校教育課からお願ひします。学校教育課の報告の中で、職員及び児童・生徒に関する内容につきましては、プライバシーに配慮して内容を非公開としてもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので非公開といたします。
小林学校教育課長	<p><1月行事報告及び2月行事予定について報告></p> <p>資料のとおり。</p> <p><学校教育課報告概要></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童・生徒数 1月1日現在 1,681名 前月比増減なし。 2. 栄光 <ul style="list-style-type: none"> (1) 全県中学スキー大会 (2) 第42回少年の主張秋田県大会 (3) 北の造形 <p>学習指導要領の変更等によって、今年度が最後となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> (4) 第13回北秋田市民スキー大会（兼）第65回北秋田学童スキー大会 (5) 第70回社会を明るくする運動作文コンテスト <p><非公開資料説明></p>
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。 なければ、次に生涯学習課からお願ひします。
長岐生涯学習課長	<p><1月行事報告及び2月行事予定について報告></p> <p>資料のとおり。</p>
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。 なければ、次にスポーツ振興課からお願ひします。
藤野スポーツ振興課長	<p><1月行事報告及び2月行事予定について報告></p> <p>資料のとおり。</p>
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。
藤本委員	新聞で北鷹高校のソフトテニス部の皆さん、森吉スポーツセンターの除雪の手伝いをしている記事を見ましたけれども、その中で職員の方が二人で除雪に苦労しているということでしたが、今年は寒波が来たりして、実際に利用者の方が安全に入りするため除雪することは大変な施設なのでしょうか。

藤野スポーツ振興課長	昨年のことがあるので、今年は大変です。特に正月明けは1週間休館の後なので雪で塞がってしまいます。除雪車が出てしまった後に降ること多く、駐車場の確保に難儀しております。
佐藤教育長	決してやれない状況ではなくて、建設課とも調整していますが、タイミングが合わなかったりすることが今年のスタートにあっては多かったようです。 他にございませんか。
佐藤正俊委員	湯口内スキー場の利用についてです。一昨日、あきたリフレッシュ学園の子どもたちを連れてスキー場に行きました。とてもきれいに整備されていて滑りやすい環境になっていましたが、雪が一気に減ってしまい第二Tバーの半分は滑れない状況でした。できれば、土が出ているところはやらなくても、半分くらいのところから整備してくれればと思います。土が見えるような環境はあまりよくないと感じました。子どもたちは安全にスキーができるので今日も行っています。ただ、トイレに鍵が掛かっていて、鍵を借りに行って使用しなければならない状況でした。もし係の方がいてくださるのであれば、常時鍵を開けて使用できるように改善したらどうかと思いました。今後も利用したいのですが、今月で日中の利用は終わってナイターはやりますよね。せっかく整備されているので、電話を入れた時に使用できるような状況にしらえればありがたいとい思います。せっかくのゲレンデが夜だけではなくて、電話連絡したら滑れる状況にしておいてくれたら大変ありがたいと思います。
藤野スポーツ振興課長	トイレの件については検討していくたいと思います。管理について、開設は降雪状況にもよりますし、実質的な管理人は体育協会との契約で動いていますので協議しながらやっていきたいと思います。
佐藤教育長	明日からまた寒波が来るということですので、積雪も増えるのではないかと思います。
佐藤英樹委員	湯口内スキー場に関連して、12月の定例会でオープン前に作業をしてかがをされた方の報告がありましたが、その後どのようになったか、治療費もどうなったか教えてください。
藤野スポーツ振興課長	今は復帰してリハビリをしながら仕事はしています。治療費につきましては、保険の給付金を充てるということで本人と確認しています。
佐藤英樹委員	それはよかったです。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ、次第4番「案件」に移ります。(1) 議案第1号「北秋田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例の北秋田市議会提出について」説明をお願いしま

佐藤教育長	す。生涯学習課長。
長岐生涯学習課長	＜議案第1号説明＞
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
藤本委員	春休み期間中ですが、3月31日までは（鷹巣中央小、鷹巣南小）それぞれ今までの児童クラブに行って、4月1日から一緒に新しい児童クラブに入るということですか。
長岐生涯学習課長	はい、そうです。
藤本委員	そうすれば、1日も空かずに保育していただけるということですね。
長岐生涯学習課長	はい、そのとおりです。
佐藤教育長	職員は、今の南小児童クラブと中央小児童クラブの職員が行くのですか。
長岐生涯学習課長	ここは社会福祉協議会に委託しているところです。南小児童クラブは七日市公民館を借りて、中央小児童クラブは児童館を借りて行っていました。南小の指導員は当然、そのまま社会福祉協議会にお願いします。中央小は児童館職員もいる訳ですが、児童館も閉鎖する予定ですので、その職員も児童クラブを見てもらっており、社会福祉協議会にそのままの雇用をお願いしています。
佐藤教育長	心配なのは、子どもたちとの初対面が4月1日になる可能性も出てきますね。春休み中なので全員が利用していないと思います。年度末までに工夫をして、4月1日はスムーズなスタートができるような工夫をしてください。
長岐生涯学習課長	分かりました。社会福祉協議会とも事前に協議してそのようにしていきたいと思います。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので原案のとおり議決とします。 続いて（2）議案第2号「北秋田市立小中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について」説明をお願いします。学校教育課長。

小林学校教育課長	<議案第2号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
佐藤英樹委員	規則はよろしいと思いますが、通学区域で鷹巣小学校と鷹巣東小学校の境はどの辺ですか。
小林学校教育課長	田村クリニックへ入っていく道路よりも、三国スタンド側が鷹小、反対側が東小になります。番地が書いてあるのは、あの辺はショッピングモールなどができたことによって家が建ってきてていますので番地の記載をしています。また、昔鷹巣町は、区画ではなくて道路に面して番地を決めていた時代があるので、その時代の名残があるかと思います。
佐藤教育長	他にございませんか。
委員	なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
佐藤教育長	はい。
金田総務課長	皆さんの同意を得られましたので原案のとおり議決とします。
	続いて（3）議案第3号「北秋田市学校給食センター条例施行規則も一部を改正する規則の制定について」説明をお願いします。総務課長。
金田総務課長	<議案第3号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
委員	特にありません。
佐藤教育長	鷹巣南小と鷹巣中央小が清鷹小になるだけで、食数は変わらないということですね。
金田総務課長	はい。
佐藤教育長	なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので原案のとおり議決とします。
	続いて（4）議案第4号「北秋田市立学校遠距離通学児童生徒スクールバス及びスクールタクシー利用要綱の一部を改正する訓令の制定について」説明をお願いしま

佐藤教育長	す。学校教育課長。
小林学校教育課長	<議案第4号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
蒔苗委員	スクールバスやスクールタクシーの利用は義務なのですか。例えば、体を鍛えたいために歩きたいとか、そういうのは許されるのですか。
小林学校教育課長	義務ではありませんので、滅多にないことではありますですがそれはできます。保護者がスクールバスやスクールタクシーを利用したいということで申請書を出していただいているので、使いたくなければ出さなくともかまいません。昔、小ヶ田や川口からも歩いて鷹巣南中学校まで通ったことがあって、そういう子が長距離ですばらしい成績を残した例もあるので、そういうことがないとも言い切れませんが、今回は小学校なので考えにくいかと思います。
佐藤教育長	他にございませんか。 (新旧対照表で) 種別がないのであれば改正案の「種別」もいらないのではありませんか。
小林学校課長	P25の改め文に種別はありませんので、新旧対照表の表記が間違っています。書くとすれば対照表の改正案「種別」の欄を空欄にしてアンダーラインを引くべきでした。訂正をお願いします。
佐藤教育長	他にございませんか。 ないようでしたら原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	それでは、皆さんの同意を得られましたので修正して議決とします。 続いて、(5) 議案第5号「北秋田市立学校児童生徒遠距離通学費補助金交付要綱の一部を改正する訓令の制定について」説明をお願いします。学校教育課長。
小林学校教育課長	<議案第5号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
委員	ありません。
佐藤教育長	なければ原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。

佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので原案のとおり議決とします。 続いて（6）議案第6号「北秋田市指定文化財の指定について」説明をお願いします。生涯学習課長。
長岐生涯学習課長	<議案第6号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
藤本委員	写真は10年以前のものですが、風化が進んでいるなどはないですか。これと同じように今もあるのでしょうか。
長岐生涯学習課長	若干風化してきています。文化財保護審議会の中でも建屋や保護剤の塗布ということも考えられたのですが、石に影響する可能性もあるので、建屋を建てたらということで御指導いただいている。鎌沢自治会の所有になっていますので、協議しながら対策を講じていきたいと思っています。
佐藤正俊委員	同じことになるが、根子の魚形文刻石を一生懸命見ても、どこに魚文があるのかわからない状況です。おそらく、今のように屋根を付けて置いたのは相当後になってからだと思います。私たちが小さい頃は確かにありました。この道標石もどんどん風化していくだろうし、道標石だと移動するにも問題があると思いますので、移動しないで分かるようにするのか、移動して屋根をかけて皆が見られるようにするのかは、今後の課題ということになりますか。
長岐生涯学習課長	実際には庚申様と一緒に移動したり何回か場所を変えています。今の場所が元々あった場所ではないことが現実です。自治会と現場を見に行った時には、今の場所でと言われていますので、そこで保護することになると思いますが、協議していきたいと思います。
佐藤正俊委員	数少ないものだとすれば、しっかり歴史を学べる状態にした方がいいのかと感じます。根子のような状態になればどうしようもありません。
佐藤教育長	私も見てきましたが、写真よりもかなり風化が進んでいます。文字も読み取れないような状態になってきていますので、早い段階で検討して対策を講じていかなければならぬとは思っています。ただ、土地は市の土地ですが、所有は鎌沢自治会ということですし、隣に庚申様もありますので、そこも含めて自治会と検討してください。
長岐生涯学習課長	はい。
蒔苗委員	これは図として残っているものもあるのですか。写真を見ても顔の輪郭や錫杖などはつきり分からぬようですが。オリジナルがこうで、それが風化してこうなったの

蒔苗委員	だと分かるのであれば早めに保存しておいてもらえばいいし、風化の過程を見るのであれば、毎年図画のコンクールをやるなどしてそれを写したり、地域の人たちに存在を知らせることも必要かと思います。
長岐生涯学習課長	原図となるスケッチのようなものは今のところ確認はしていませんが、台帳の中で写真はあります。委員がおっしゃられたとおり、絵として「小沢田」「やま乃」と文字を残すのも一つの方法であるし、伝え方については考えていきたいと思っています。
佐藤教育長	他にございませんか。
藤本委員	実際に浦田にもありますけれども、だんだん詳しく分かる人もいなくなってきてるので、こういうユニークなものが他にもあるということなので、思い切って一つに集めて残していくとか、今後はそういう大胆な発想も必要なのかなと思います。
長岐生涯学習課長	文化財の意義を考えながら残しているので、基本は今ある場所になるのかと思います。違う意味で見せ方ができるのか考えてみます。
佐藤教育長	保存・保護をしていく時に、他から来た人たちが分かるような説明を工夫して、詳しく分かる人が減っていっても、文字として残すことも必要かと思いますのでよろしくお願ひします。 よろしいでしょうか。なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので原案のとおり議決とします。 続いて（7）議案第7号「服務監督者としての対応について」は人事案件でございますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第1項第7号の規定に基づき、非公開で審議したいと思います。 非公開で審議することについて賛成の方は挙手願います。
委員	<同意確認>
佐藤教育委長	皆さんの同意をいただきましたので、議案第7号は非公開といたします。関係者以外の職員、傍聴者は退席をお願いします。 <関係者以外退席し、議案第7号審議、議決> <退席者入室>

佐藤教育長	<p>それでは再開します。次第5番「その他」に移ります。</p> <p>(1) 小・中学校の卒業式並びに入学式について、総務課長からお願いします。</p>
金田総務課長	<p>資料で令和2年度卒業式、令和3年度入学式の日程をお知らせしています。来賓の御案内については各学校で決定しておりませんので、まずは日程のみのお知らせということです。なお、清鷹小学校の開校式は4月6日に行います。</p>
佐藤教育長	<p>来賓については昨年度、新型コロナウイルス感染症の対策として、卒業式は保護者も入らないで、卒業生と在校生の一部だけで行ったという経緯があります。学校行事ですので、今年度の儀式についてはどうするかということを校長先生方の意向も聞いていますので、学校教育課長説明してください。</p>
小林学校教育課長	<p>この後、2月5日に校長会があります。学校行事ですので学校で決める事ではありますが、ある程度市教委としての方針を示さないと、各校ばらばらでは具合が悪いということを校長会には話しています。コロナの状況によってまた変わるかもしれません、現段階ではこのように考えています。出席者は、卒業生、在校生、保護者、教職員で行う。来賓については出席を求める。各校に任せたいと思っているのは、歌をどうするのか。実は、文部科学省のマニュアルでは歌による感染症が非常に多いということで、感染状況が広がってくるとまとまった人数での歌はやめるように書かれています。県内でも秋田市、横手市ではクラスターが発生している状況ではありますが、北秋田市は異なる状況と現段階では考えているので、歌については学校にお任せしたいと考えています。今年から学校運営協議会が発足しましたので、学校運営協議会の代表者についてどうするのかも学校にお任せしたいと考えています。ここまでが、校長先生方に示そうと思っている方針です。ですので、申し訳ありませんが教育委員の皆様にも、今回は来賓としてのお声掛けがなくなる可能性が現段階では高い。市長部局から市長の代わりに部長等に出ていただいているところについても、遠慮願うということです。</p>
佐藤教育長	<p>市長にも話しておりまして、設置者として市長にも出ていただいていた訳ですが、今回は遠慮願うということで祝詞を保護者の方々にお渡しする。それは、私も小学校の入学式と中学校の卒業式には各人にメッセージを届けていたので、市長のメッセージと合わせてお届けする方向で調整しております。ただ、どうしても踏ん切りがつかないのが、市長部局の来賓の不参加については分かるのですが、教育委員会としての御意見を伺いたかったと思っていたところです。入学は義務教育のスタートで、学齢簿は教育委員会で作成していることから、教育委員会が式で告辞するという昔からの慣習がありましたので、学校行事といえども教育委員会が何もタッチしなくともいいのか、というところが少し引っ掛かっているところです。小学校の卒業式と中学校の入学式についてはいいと思うのですが、小学校の入学式と中学校の卒業式についてはどうかなと。新型コロナウイルスの影響で、学校でもカットできるところはカットしてスリムになったところもありますので、行事として新たな生活様式という視点か</p>

佐藤教育長	ら、今後もカットして学校だけでやるという線で皆さんの意見が揃えば校長先生方にも提案できますし、そうではないとすれば皆さんの意向を伺って、2月5日の校長会で話すことができたらと思っています。いかがでしょうか。
佐藤正俊委員	学校に任せるというよりも、(来賓を案内することを) やらないというのであれば全員やらない。というのは、鷹巣南小と鷹巣中央小の閉校記念式典の時に、鷹巣南小からは御案内していただいて、中央小は終わった新聞記事を見て自分が間違ったのかと思ったら、後で案内していなかつたことを知りました。同じく閉校するのであれば、片や案内する、片や案内しないという形ではなく、今回の卒業式・入学式に関してはそうあるべきではないかと思いました。
小林学校課長	閉校式典については、学校主催というよりも実行委員会主催のもので、何とも言いう上がありませんでした。実は私にも来ていません。市内の小中学校で来賓の案内がばらつくと、いろいろなことが起きてくるので、先ほどお話したように、参加者については一定の線を2月5日に話したいと思っています。歌などは式の持ち方なので、学校にお任せすればいいだろうと思っています。学校でも300名を超える鷹小・鷹中と、21名の大阿仁小が同じかというと違うかもしませんが、来賓については線引きをして、ある程度市内の小・中学校が同じスタンスで臨むべきだろうと思っています。
佐藤正俊委員	いいと思います。子どもが立派に巣立って行く、入学する子どもを見届ける、親の出席はいいと思います。来賓は(案内しないというのであれば) 今回はいいと思います。ただ、各校がまちまちにならない方がいいのではないかと感じました。
佐藤英樹委員	同じ意見です。教育委員会の方から、今年はこういう時期なので教育委員は出席しないということを指示した方が、現場の校長先生方もよろしいのかと思います。
藤本委員	私もその方向でいいと思います。昨年度の娘の中学校の卒業式の時は、保護者は入ることができませんでしたけれども、結局は玄関に迎えに行って皆で写真を撮ったりしますし、また、そこに来なかつた親もいるので、ばらばらになつた感がすごく強かったです。保護者の方が入れることが昨年度と違うところで、来賓の方などたくさん出席すると、同じコロナ禍と言われる中で少し抵抗を感じるところもありますので、今回は保護者の方が出席し、その外の人は差し控えるということでいいと思います。
蒔苗委員	今年は来賓なしでいいと思いますけれども、今後は来賓なしというのを定着させるか、コロナが治まつたらまた再開するするのかということがあります。来賓を呼ぶのも全員一致ということはないだろうと思いますので、そういう事をやめてしまつてもいいのではないかと思います。

佐藤教育長	<p>意見ありがとうございます。教育委員会の儀式での挨拶もあったのですが、以前の教育委員会の時に話してやめました。校長以上に子どもたちのことを見ていてメッセージを贈れる人はいないと思いましたので、あえて教育委員会が話しても子どもの心には響かないだろうと感じたのでやめました。地域性やこれまでの慣例から抜けることになりますので、今回はなかなか判断がつきませんでしたが、皆さんからの御意見を伺って、学校には今年の卒業式・入学式については来賓の案内はしないでほしいということを話したいと思います。加えて、来年以降については蒔苗委員からもお話をありがとうございましたが、様子を見ながら、地域の状況を聞きながら判断できればと思います。できれば今のスリムになった形でこの後もいった方がいいのではないかと個人的には考えていますが、地域や皆さんの御意見も伺いながら判断できればと今感じています。</p>
佐藤正俊委員	<p>できれば、来年度以降は実施する方向をお願いしたい。なぜかというと、子どもが義務教育を終えて出ていく姿は、これほど素晴らしいものはないのではないかと思います。涙を流して、親や先生方に感謝して去っていく姿はその時しかないので、できれば出席できるような方向で考えてほしいと思います。もちろん入学式もそうです。子どもたちが小学校、中学校の過程の中でどう変わっていくのか見たいものだとは思います。</p>
佐藤教育長	<p>まず、今日の結論は今年のというところで。</p>
小林学校教育課長	<p>学校によっては、来賓が来るから卒業式と修了式と一緒にやるという学校もあります。それで、進学に向けて一区切りをたくさんの人いる場でやらせてあげたいという考え方もあるので、先ほど言ったように学校行事だから学校で考えるべきことだと思うし、そこにどんな意味を込めるのかというのは、校長の学校経営の方針だと思います。そこについては、教育委員会が言うべきことではないだろうと私は思っているのですが、今この提案をしたのはコロナ禍だからです。先ほどの提案も、今、秋田市と横手市の病院でクラスターが発生したように、この地域の状況が変われば、それもまた変わらざるをえなくなりますので、現段階で校長先生方にお示しする市教委の方針としては、このようにお示ししたいということです。</p>
佐藤教育長	<p>日程表はお渡しましたが、今年は出席しないということで統一したいと思います。</p> <p>(2) 次回の教育委員会について、事務局よりお願いします。</p>
事務局 三澤	<p>2月の定例教育委員会について、以前お知らせしていた会議予定表では、2月18日を定例会、25日を臨時会としておりましたが、2月に市議会が行われる予定であることから、2月26日金曜日、午後1時30分から、今日と同じ会場で開催したいと考えています。よろしくお願いします。</p>

佐藤教育長	よろしいでしょうか。2月の当初の予定の日にちについて、市議会の予定で動いているようです。例年2月は2回開催していましたが、1回にして開催したいということです。
藤本委員	私は欠席しなければなりません。この日学年末PTAがありまして、今年度学年部長をやらせていただいておりますので。
佐藤教育長	終わってから、もし間に合うようでしたら御検討ください。 (3) 他に何かございませんか。
藤野スポーツ振興課長	<「湊祐介選手によるクロスカントリー講習会」について資料説明>
佐藤正俊委員	会場は湯口内スキー場で、コースは取れるだろうしやれると思いますが、駐車スペースは大丈夫ですか。
藤野スポーツ振興課長	定員を30名としていますので、調整しながら確保できるかと思っています。
佐藤教育長	心配なところを払拭して実現できればと思っています。 他ございませんか。
蒔苗委員	先月出された医療団体との協議会で、健康診断の採血の前に絶食するかどうかなど検査項目の話題が出たのですが、その後話し合はりましたか。
小林学校教育課長	話し合いそのものはありませんが、学校教育課の保健担当の者が医療団の会長のところに行って相談しております。絶食して血液検査が必要か、そもそも血液検査が必要かについては、内科は奈良先生と話をさせていただいて、来年度の健康診断を行う予定です。それよりも、コロナのワクチンの接種が始まった時に、市内の医師がワクチン接種の方に力を入れなければならないので、6月末までの学校健診は無理だと思うと話をされてきました。文部科学省からはまだ話が何もないのですが、首都圏はもつと大変な状況になるので、今年度のように年度末までにやるような通知が出るのではないかと考えています。学校健診は4月から6月末までですが、時期をずらしての実施になるのではないかと思っています。
蒔苗委員	身体測定はどうなりますか。
小林学校教育課長	身体測定だけであれば校内でできるので、養護教諭が計画を立ててやることは可能だと思います。身体測定は同じ時期にやらないとあまり意味を持たないので実施することになると思います。健康診断は流動的で見込み的には薄いと思います。
佐藤教育長	早く国の動向などを確認しないと、学校の行事が入れられなくなります。

小林学校教育課長	国が決められないので決められませんし、県への問合せは行っています。 その他ございませんか。
小笠原教育次長	今日も4月1日開校予定の清鷹小学校に関する議案等を審議していただきましたが、昨年12月に市長の定例記者会見で、清鷹小の校章並びに校歌を発表させていただきました。委員の皆さんの方には、校章は紹介しておりましたけれども、校歌はお伝えしておりませんでしたので、この時間をお借りして校歌を御披露したいと思っておりますがいかがでしょうか。学校教育課長から紹介いたします。
小林学校教育課長	先週、三澤由美子先生が歌っているところでレコーディングをして、これから流す音源を両校にお渡しして3月中に練習を始めようとしているところです。そちらを今日は流します。
佐藤教育長	<機械の不具合により、小林学校教育課長の独唱で紹介> ありがとうございます。閉校式、開校式は市主催の行事ですので、委員の皆さんにも御案内を差し上げたいと思っていますのでよろしくお願ひします。 これで1月定例教育委員会を閉会します。

(午後3時18分閉会)